としょのかぜ

宇部市立藤山小学校
図書だより
第４号

選書会が実施されました

７月13日と 14 日に選書会が実施されました。各クラスの代表者と図書委員が両日昼休みに好きな本、学校図書館に入れてほしい本を真剣な表情で選んでいました。両日選書会で選んだ本は、９月に学校図書館に入る予定です。新しい本が入ったら、「としょのかぜ」でお知らせします。

学校図書館の手作りポスター

図書委員会が作ったポスターが学校図書館の至るところに飾られていますので、下に紹介します。どこにあるかぜひ見つけてみてください。

「ありさんのこえですごせていますか」

「図書室で遊ばないでください」「声の大きさに気をつけて」

ほっと一息コラム

学校図書館の歴史

戦前に「学校図書館」は、大学などの教育機関を示すことが一般的でした。戦前の学校図書館は、まずは学校の教材・教具を保管する場所であり、一部の学校でのみ、「読書室」の実態をもったと言われています。

ごく限られた地域でのみ、「学校図書館を置くべき」という主張がなされ、学校図書館の整備、充実は戦後を待たなければ実現しませんでした。（出典：　日本図書館協会編（1993）『近代日本図書館の歩み　本篇』Ⅳ　日本図書館協会 pp351-358）